

令和2年8月24日

## 大阪国際がんセンターの医療安全に係る監査委員会 実施報告

地方独立行政法人大阪府立病院機構  
理事長 遠山 正彌 殿

大阪国際がんセンター  
総長 松浦 成昭 殿

大阪国際がんセンターの医療安全に係る監査委員会  
委員長 北村 温美

大阪国際がんセンターの医療安全に係る監査委員会設置要綱第8条第1号に基づき、監査を実施しましたので、以下のとおり報告します。

### 1. 監査の方法

大阪国際がんセンターにおける医療安全に係る業務の状況について、以下のとおり管理者等からの聴取及び資料の閲覧等の方法によって説明を求めることにより、監査を実施した。

### 2. 監査の実施日並びに出席者

《開催日時》 令和2年8月24日（月） 15:00～16:45

《場 所》 大阪国際がんセンター 5階 総長会議室

《出席者》 監査委員 北村 温美（委員長）

三浦 潤

三木 祥男

センター	松浦 成昭	総長
	谷上 博信	医療安全管理責任者・副院長
	梅下 浩司	医療安全管理部門・主任部長
	小泉 素子	医療安全管理者・副看護部長
	下辻 恒久	医薬品安全管理責任者・副薬局長
	本間 圭一郎	病理・細胞診断科部長
	金沢 陽子	感染対策推進者
（庶務）	松田 充代	総務・広報グループサブリーダー
	山崎 健太	総務・広報グループ主事

### 3. 監査の内容及び結果

#### ① 新型コロナウイルス対策 院内感染防止策について

当センターにおける新型コロナウイルスの院内感染対策について、週 2 回のコロナ対策会議を開催し対策について常時協議していること、事務職員も協力し患者へのマスク着用を促していること、集合研修（感染対策研修会・医療安全研修会）は e ラーニングで密を回避しつつ継続していることが確認された。

#### ② 画像・病理診断レポートの確実な確認のための対策について

病理診断レポート（組織診断、細胞診断）における報告区分の明確化について報告があった。また、電子カルテ上の既読管理システムを整備し、医師別に未読管理がおこなえるようになったことが確認され、今後は月単位で診療科別のレポート確認状況が、医療安全管理部門・幹部職員へ報告される予定であることが説明された。今後電子カルテの更新時に更なるシステムの改善を図ること、また、AI の活用による更なる安全対策を検討する予定であること、併せて職員間のコミュニケーション向上にも取り組んでいく必要があることを確認した。